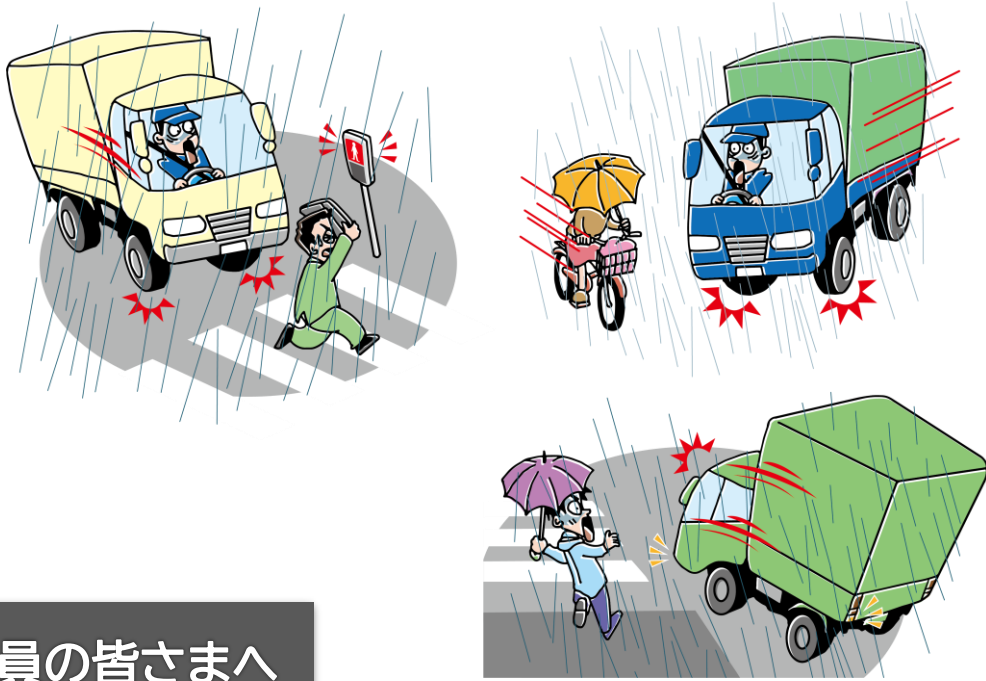


雨の日の危険



組合員の皆さまへ

雨天時は視界が悪くなり、歩行者や自転車、周囲の車両を見落としやすくなります。さらに、ガラスの曇りや雨音の影響で、安全確認が不十分になるおそれがあります。また、ドライバーだけでなく歩行者側も周囲の状況を確認しにくくなっていることを意識することが重要です。

事故対策

- 速度を控えめにし、車間距離を十分に確保しましょう。
- 不要な進路変更は避けましょう。
- ウィンドウガラスやミラーに撥水剤を塗布する、コーティングを施工するなどして良好な視界を確保しましょう。

